

鳥取県立大山自然歴史館の委託業務に関する
令和3年度事業報告書

一般社団法人大山観光局

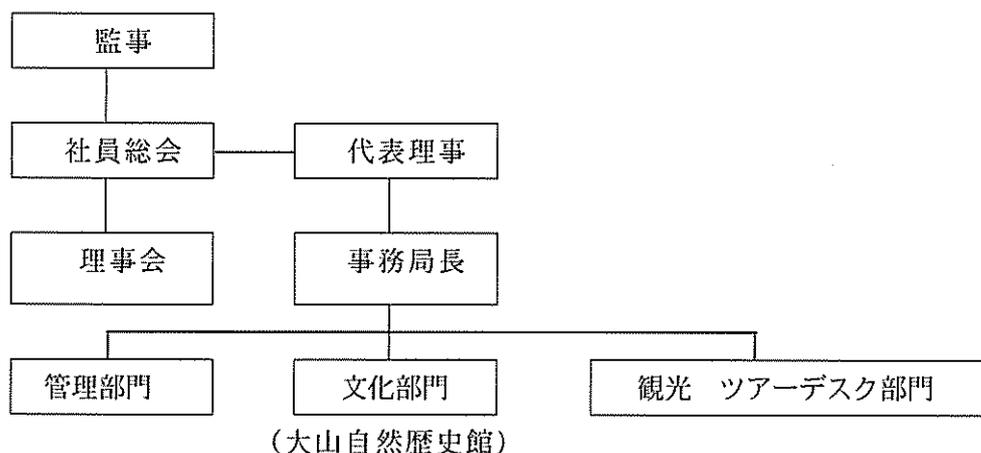
鳥取県立大山自然歴史館の委託業務に関する令和3年度事業報告書

目次

I	施設の管理業務	・・・・・・・・	2
1	大山観光局の体制と管理運営の方針		
2	利用時間及び休館日		
3	備品管理業務		
4	維持管理業務		
5	再委託の状況		
6	電気水道使用量（別表1）		
7	その他		
II	事業等の運営状況	・・・・・・・・	6
1	入館者数（別表2）		
2	主催事業		
3	常設展示		
4	要請解説等の状況		
5	利用促進		
6	利用者のニーズの把握		
7	その他		
III	収支状況（別表3）	・・・・・・・・	15
IV	管理施設の職員に係る雇用条件及び労働状況	・・・・・・・・	16
V	障がい者就労施設及びシルバー人材センター等からの 物品、役務の調達実績	・・・・・・・・	23
	資料	・・・・・・・・	23
1	別表1, 2, 3		
2	今年度使用したチラシ等		
3	学芸スタッフが作成した企画展パネル		

施設の管理業務

1 大山観光局の体制と管理運営の方針



鳥取県立大山自然歴史館の設置及び管理に関する条例の設置目的にある「大山を中心とする地域における豊かな自然歴史及び文化に関する資料を展示してその魅力を鳥取県の内外に発信するとともに、自然を大切に作る心をはぐくむ」という設置目的を具体化する運営を行う。

2 利用時間及び休館日

利用時間 午前 9 時～午後 5 時
午前 9 時～午後 6 時 30 分 (7 月 21 日～8 月 20 日)

休館日 12 月 29 日～1 月 3 日

臨時休館日 令和 3 年 8 月 30 日 令和 4 年 3 月 25 日 (ワックス清掃実施日)

3 備品管理業務

令和 3 年 6 月 20 日 備品点検

4 維持管理業務

(1) 日常点検、警備

①日常点検、警備

- ・ 1 日 3 回の職員による館内巡視、異常確認
- ・ 館内をビデオカメラにて常時モニター (8 台)
- ・ 閉館時間帯は、セコム (株) に警備依頼 (機械警備)
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策のため、タッチパネル、扉等の接触部分の消毒並びに扉、窓の開放による定期的な換気を実施

②随時点検

4 月 30 日 午前 11 時 30 分ごろ数分間の停電 異常なし

- 5月5日 強風のため大山地区停電、復旧後点検、停電中非常灯の不備確認
- 7月7日 大雨警報が発令され被害状況の確認 異常なし
- 8月9日 台風9号通過、被害なし
- 3月27日 昨日より強風のため大山寺地区停電、屋根4ヶ所破損

(2) 通常清掃

年間127回(期日省略)

(3) 特別清掃

5月12日	高所、窓清掃
9月29日	高所、窓清掃
8月30日	特別清掃(ワックスがけ)、臨時休館
3月25日	特別清掃(ワックスがけ)、臨時休館

(4) エレベーター点検

4月14日	運行状況は良好
5月13日	運行状況は良好
6月14日	運行状況は良好
7月13日	運行状況は良好
8月10日	運行状況は良好
9月7日	運行状況は良好
10月19日	運行状況は良好
11月10日	運行状況は良好
12月6日	運行状況は良好
1月18日	運行状況は良好
2月21日	運行状況は良好
3月15日	運行状況は良好

(5) 自家用電気工作物点検

4月21日	異常なし
5月27日	異常なし
6月18日	異常なし
7月21日	異常なし
8月3日	異常なし
9月7日	異常なし
10月6日	異常なし

11月4日	異常なし
12月11日	異常なし
1月27日	異常なし
2月24日	異常なし
3月24日	異常なし

(6) 消火設備点検・消防関係

8月16日	消防立入検査
9月2日	消防設備総合点検
3月29日	消防設備機器点検

(7) 冷暖房切替 空調点検

5月12日	夏季冷房切替 冷凍空調機器フロン点検 ファンコイルユニット点検 換気扇点検
6月16日	地下タンク点検
8月18日	フロン簡易点検
10月27日	冬季暖房切替 冷凍空調機器フロン点検
3月25日	フロン簡易点検

(8) 屋根点検

7月19日	実施 屋根下地の出ている所を確認
-------	------------------

(9) 除雪

積雪に応じて適宜実施（入り口等除雪 雪庇落とし）

今季実績 13.5 時間

（12月 0.75 時間 1月 6.25 時間 2月 6.5 時間 3月 0 時間）

(10) 破損等及び修繕

①施設

4月1日	1階排煙窓のワイヤー交換
9月13日	屋根修繕
9月17日	トイレタイル修繕
9月22日	通信ビルボックス配管補修
10月19日	エレベーター耐震工事
3月29日	強風で剥がれたトタン屋根の応急処置

②設備

6月1日	コピー機交換
10月21日	AED小児用パッド交換
10月22日	非常灯バッテリー及びライト交換（栄和電気）
12月8日	プロジェクターランプ交換（2台）
1月17日	プロジェクターランプ交換（1台）及びエアーフィルター交換（3台）
随時	蛍光管、スポットライト球等消耗品交換などの日常的な維持管理
随時	倉庫等整理清掃

(11) その他

9月28日 消防用施設点検報告書を大山消防署に提出

12月8日 雪囲い設置

12月28日 ホームページコンタクトへのスパムメール対策

令和4年4月6日 雪囲い撤去

5 再委託の状況

業務内容	委託先
冷暖房切り替えおよび設備点検	
地下タンク点検	
自家用小型電気工作物保守管理	
昇降機設備保守点検	
特別清掃業務(ワックス、窓)	
消防設備の保守	
屋根点検	
機械警備	
日常清掃	
日常清掃	
除雪	
サーバーホスティング及びCMS 保守点検	
屋根の修繕	
非常灯取り替え	
決算申告	

6 電気水道使用量

別表1

7 その他

II 事業等の運営状況

1 入館者数

(1) 年間入館者数

29,855人(別表2)

(2) 月別入館者数

別表2

2 主催事業

(1) 野外事業

①大山自然観察会

期 日	観察会名	参加者	備 考
5月 2日	春の大山自然観察会	4	
5月 9日	春の大山自然観察会	25	
5月16日	春の大山自然観察会	6	
5月23日	春の大山自然観察会	26	
5月30日	春の大山自然観察会	39	
7月18日	夏の大山自然観察会	29	
7月25日	夏の大山自然観察会	—	新型コロナ感染症特別警報が発令され中止
8月 1日	夏の大山自然観察会	—	
8月 8日	夏の大山自然観察会	—	
10月 3日	秋の大山自然観察会	22	
10月10日	秋の大山自然観察会	30	
10月17日	秋の大山自然観察会	0	天候不良のため参加者なし
10月24日	秋の大山自然観察会	27	
10月31日	秋の大山自然観察会	32	
合計		240	

②大山道自然観察会(大山道再発見事業・企画展関連企画)

期 日	観察会名	参加者	備 考
	大山道自然観察会	—	中止

③テーマ別観察会(指導員提案型自然講座)

期 日	観察会名	参加者	備 考
-----	------	-----	-----

4月24日	新緑観察会	13	
5月4日	奥大山観察会	15	
5月15日	春の野鳥観察会	12	
6月12日	ゲンジボタル観察会	15	
6月13日	夕方観察会	12	
6月26日	昆虫観察会	19	
7月10日	ヒメボタル観察会	16	
7月24日	夜の昆虫観察会	—	新型コロナウイルス感染症のため中止
11月13日	秋の野鳥観察会	15	
1月29日	冬の自然観察会「巨大ブナを見に行こう」	—	新型コロナウイルス感染症のため中止
2月12日	冬の自然観察会「冬の横手道を歩こう」	—	

④館主催観察会

期 日	観察会名	参加者	備 考
4月24日	新緑観察会	13	
5月 4日	奥大山自然観察会	15	
6月12日	ゲンジボタル観察会	15	
6月13日	夕方観察会	12	
7月10日	ヒメボタル観察会	16	
3月5日	冬の自然観察会「烏ヶ山山麓の巨木を見に行こう」	—	新型コロナウイルス感染症のため中止

⑤福祉観察会

下山キャンプ場が使えず、今年は実施せず。

⑥関連講座

期 日	観察会名	参加者	備 考
10月16日	キノコを調べる会	17	県立博物館と共催

(2) 展示事業

①企画展

期 日	種 別	表 題	備 考
6月26日～ 7月25日	企画展示	鳥取県の希少植物「2000年以降に見つかった希少植物in鳥取県」	
7月31日～	企画展示	「甦った大山の避難小屋～工事に汗	

8月29日		を流す人たち」	
9月4日～ 10月3日	企画展示	「祈りの山の石垣に込められた思い～史跡指定5周年、大山寺旧境内の歩み～」	

②一般展示

期 日	種 別	表 題	備 考
4月24日～5月16日	一般展示	愛鳥週間写真展「大山鳥絵巻～大山地域の鳥たちを中心に～」	
5月22日～6月20日	一般展示	公募展「大山」	
10月9日～11月7日	一般展示	松下順一作品展「今日も見えたね～いろいろな町からいろいろな大山」	

③交流スペースの提供

期 日	内 容	備 考
11月25日～12月5日	野生の動物すみかコンクール巡回展示 西部地区野鳥巣箱コンクール入賞作品展示	鳥取県
12月9日～12月19日	環境省アクティブレンジャー写真展	

(3) 地域での利用

①大山あれこれ勉強会～じげを知ろう～

期 日	観察会名	参加者数	備 考
5月12日	春の植物	5	
6月16日	夏の植物	—	悪天候で中止
7月14日	夏の植物とホテル	7	
9月 8日	大山寺旧境内石垣探訪	8	大山町文化財課より講師
10月13日	紅葉のしくみ	9	

②移動大山自然歴史館

期 日	展 示 内 容	備 考
11月7日～11月12日	企画展「甦った大山の避難小屋」	尚徳公民館
1月15日～1月16日	企画展「甦った大山の避難小屋」	米子市文化ホール コロナ感染拡大のため中止
1月21日～2月4日	企画展「甦った大山の避難小屋」	大山公民館
2月8日～2月25日	企画展「甦った大山の避難小屋」	大山町立図書館本館
3月3日～3月27日	企画展「甦った大山の避難小屋」	日野町公民館

(4) ワークショップ

期 日	観察会名	参加者数	備 考
10月6日	スマホ写真教室	8	
10月23日	スケッチ教室	8	
11月20日	針葉樹のスワッグ作り	7	

(5) 歴史文化講座

期 日	観察会名	参加者数	備 考
9月18日	歴史講座「大山寺旧境内石垣探訪」	9	大山町文化財課職員講師
9月25日	大山歴史散歩「阿弥陀堂」	15	
10月16日	文化講座「大山民話の夕べ」	21	

3 常設展示

(1) 展示内容

常 設 展 示 会 場	大山へのいざな い	大山さんのおかげ、プロジェクションマッピング 大山のかたち、大山の形成、岩石標本
	大山の自然	ブナの森の奥深さとそこに住む生き物たちの関係 大山のいきもの（四季の花、鳥、昆虫、キノコ）
	大山の歴史、文 化	アニメの映像物語（大山寺のはじまり、地藏信仰、牛馬市） 大山歴史絵巻（神話の山、信仰の山、人が交流する山） 大山アラカルト（大山百選、大山のこよみ）
	大山の環境保護	自然保護活動発祥の地大山の環境保護活動への取り組み等
	日本遺産	日本遺産紹介映像、地図等
企 画 展 示 室	企画展、一般展示、研修会等	
図書・資料コーナー	図書閲覧スペース、 テーマ展示（大山を学ぶ、大山を観察する、大山を遊ぶ、大山を食べる）	
その他	季節情報（植物、動物、登山関係等）、具体物（年輪など）展示、関係マッ プ等、各種パンフレット、他施設情報、情報提供モニター等	

(2) 新規展示等

冬虫夏草の展示追加

4 利用状況（参観利用の申し込みのあったもの）

	参加人数	保育園	小・中学		高校	専門学校 ・大学	社会教育機関 その他	解説要 請	合計 (件数)
			県内	県外					
4月	328		1		3		0	1	4
5月	176	1	1		1		3	1	6
6月	433		8				1	3	9
7月	91			2			0	0	2
8月	21						2	0	2
9月	693	2	9				2	2	13
10月	1005	2	8	4	1		3	1	18
11月	314	1	3		2		8	3	14
12月	87		2					1	2
1月	0								0
2月	0								0
3月	0								0
合計	3,148	6	32	6	7	0	19	12	70

○保育園児や小学生児童への館内解説では館内を見学すると解けるクイズを取り入れている。

5 利用促進

(1) ホームページ

山岳情報、生物情報、イベント情報等を随時更新

大山風物詩に大山の近況の様子を掲載

(2) チラシ等（別添資料参照）

①年間イベントカレンダー作成

②イベントチラシ作成

③個別イベントの募集チラシ作成（イベントごとに作成）

(3) 新聞等への広告掲載

期 日	報道機関	内 容
4月7日	山陰中央新報	一般展示広報、主催事業募集等
4月21日	山陰中央新報	一般展示広報、主催事業募集等
5月12日	山陰中央新報	一般展示広報、主催事業募集等
5月26日	山陰中央新報	一般展示広報、主催事業募集等
6月23日	山陰中央新報	一般展示広報、主催事業募集等

7月14日	山陰中央新報	一般展示広報、主催事業募集等
8月25日	山陰中央新報	夏の企画展示広報、主催事業募集等
9月8日	山陰中央新報	秋の催しの案内、主催事業募集等
9月22日	山陰中央新報	一般展示広報、主催事業募集等
10月27日	山陰中央新報	一般展示広報、主催事業募集等
12月8日	山陰中央新報	一般展示広報、冬の自然観察会の案内
2月12日	山陰中央新報	大山テーマの作品募集（大山自然歴史館）
3月10日	読売新聞	公募展作品募集の案内

（４）報道機関に取り上げられた事例

期日	報道機関	内容
4月13日	中海テレビ	パルディアで大山自然歴史館を紹介
5月3日	日本海新聞	愛鳥週間写真展「大山鳥絵巻」
5月11日	NHK	愛鳥週間写真展「大山鳥絵巻」
5月31日	山陰中央新報	公募展の記事掲載「表情豊かな大山 絵や書で」
6月5日	中国新聞	さんいん山話
6月23日	DARAZ FM	企画展「2000年以降に見つかった希少植物in鳥取県」の取材に協力 同日放送
7月20日	日本海新聞	大山にかかっていた雲（滝雲）について 取材協力
7月25日	山陰中央新報	「貴重な植物55種」企画展について
8月1日	日本海新聞	尽きぬ大山愛（企画展「甦った大山の避難小屋」）
8月1日	山陰中央新報	山頂難工事の撮影3年も（企画展「甦った大山の避難小屋」）
8月10日	山陰中央テレビ	企画展「甦った大山の避難小屋」
8月12日	中海テレビ	企画展「甦った大山の避難小屋」
8月24日	伯耆町ケーブルテレビ	企画展「甦った大山の避難小屋」
8月26日	朝日新聞	企画展写真撮影者 河野利晴氏について
9月2日	日本海新聞	大山で猛毒キノコ発見
9月7日	BSS	大山のキノコ
9月7日	日本海新聞	コラム散歩道に企画展「大山の避難小屋」について記事掲載
9月8日	日本海新聞	観察会「じげあれこれ」について
9月10日	日本海新聞	企画展を「国史跡指定5年の歩み」として紹介
10月4日	日本海新聞	大山自然歴史館での大山小学校大山PR隊の学習について
10月20日	マスコミ各社	大山初冠雪

10月20日	日本海新聞	大山自然歴史館で松下さんの絵画展
10月23日	山陰中央新報	米子の松下さん絵画展
10月25日	NHK	大山の紅葉
10月25日	日本海テレビ	大山の紅葉
10月28日	B S S	ナラ枯れ
10月29日	NHK	さわやか自然百景（取材協力）
12月17日	日本海新聞	中国四国の国立公園展
3月4日	伯耆町ケーブルテレビ	「大山の歴史を学ぶ」番組作りに取材協力

6 利用者のニーズの把握

(1) 把握の方法

利用者の満足度が向上するよう、以下の方法で利用者の要望の把握に努め、改善に取り組んだ。

- ・窓口での来館者とのコミュニケーションを大切にし、ニーズの把握に努めた。
- ・事業ごとにアンケートを行い、利用者の要望と感想をもとに改善点を相談した。
- ・ホームページに「お問い合わせ」フォームを設け、質問、意見を受け付けニーズに対応できるよう努めた。

内容によっては、改善に向けて指導員会議の議題に取り上げ、指導員からの意見も参考にした。

(2) ニーズの実際

利用者のニーズを分析すると、自然観察会など大山自然歴史館の事業に関わることと広く大山に関わることに大別できる。事業に関わることについては、中高年の利用者が多くなり、幅広い年代に対応できる内容と定員について考えていく必要がある。

大山に関わる一般的な要望、問い合わせは、登山に関すること、動植物の状況、積雪、各施設へのアクセス等とそれに関わる資料等の要望が中心である。さらに、自然に関わる書籍の販売についての問い合わせもある。

学校関係者の利用については、昨年につき、西伯郡の小学校で「大山」をテーマにした学習を組み、当館を利用して学習を進める取り組みがあった。また、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、大山登山のかわりに大山寺周辺を散策する活動を組み、その一つとして本館を見学する学校が増えた。近年増えたのは、修学旅行で本館を見学する県内外の学校の増加である。春と秋に集中し、事前に館内の案内をお願いしたいという要望もあったが、多くは自由見学を希望された。

(3) ニーズに対する対応

頂いた意見で回答等が必要なものは、できるだけ迅速にかつ誠実に対応するようにしている。そのため、職員による日常的な調査や現地確認作業などを行い、きめ細や

かな情報収集によって、館内の掲示、マップ等の資料作成及びその提供により、利用者のニーズに応えられるようにしている。また、山岳スタッフ等による情報提供はホームページに載せたり掲示したりして、利用者の利便性を図るようにした。

学校関係では、当館のスタッフを学校に派遣し、大山登山の事前学習や総合的な学習の時間の講師として役立ててもらった。また、大山自然観察会指導員に依頼し、フィールドワークを行う活動もあった。修学旅行等、学校での団体見学については要望をできるだけ聞き、当館のスタッフが対応したり、クイズ用紙を配布し楽しく自由見学したりするよう努めた。一方、密にならないよう団体をグループに分け、時間差をつけて見学していただくことも考えた。

現地調査や情報提供例

- ・山岳スタッフによる調査（Ⅳ－（7））調査結果はボードで掲示
- ・キアシドクガ、ナラ枯れのしくみ、カエントケに対する注意
- ・旬の情報として 季節の花々の写真、秋の七草、紅葉のしくみ等の解説
- ・随時 大山の状況について調査（植生や変化、降雪等）
ホームページや館内のボードで掲示

7 その他

（1）他団体、地域との協力、連携、情報提供等（報道関係を除く）

4月7日	美化パトロールに参加
4月12日	制作会社スカイロット、大山自然歴史館をグーグルのWEBサイトに載せるため取材協力
4月15日	鏡ヶ成湿原再生事業（草焼き）準備、保全地域整備
4月16日	鏡ヶ成湿原再生事業（草焼き）
5月11日	米子市立就将小学校で総合的な学習の時間のゲストティーチャーを務める
5月17日	アメリカの雑誌社よりオオサンショウウオについて電話取材を受ける
5月19日	米子市立弓ヶ浜小学校で総合的な学習の時間のゲストティーチャーを務める
6月1日	日南町林業アカデミー講師
6月4日	大山夏山開き神事に参加
6月18日	登山道整備に参加
7月1日	夏山登山道情報収集
7月14日	もひとり神事に参加
7月30日	ダラズFMの番組出演
8月3日	大山山頂定点植生調査に参加
8月8日	不法盗掘防止キャンペーンに参加
8月20日	「一木一石運動」の石集めに参加

8月23日	第1回鏡ヶ成湿原保全再生活用協議会に参加
9月2日	第1回史跡大山寺旧境内整備検討委員会に参加
9月14日	山頂保全作業に参加
9月19日	不法盗掘防止パトロール
9月21日	鏡ヶ成ナラ枯れ調査
9月24日	大ノ沢ナラ枯れ調査
9月27日	江府町木谷沢調査
9月29日	香取地区ナラ枯れ調査
10月11日	美化パトロールに参加
11月12日	県国際交流員研修（ニュージーランド、中国）で交流員と県職員、環境省職員2名来館へ対応
11月14日	日野高校とナラ枯れ防止活動に参加
11月15日	大山町文化財審議委員会に参加
11月17日	大神山神社植生調査（大山町文化財室より依頼）
11月21日	大山自然公園指導員の会の研修会場を提供
11月24日	日南町文化財保護審議委員会に参加
11月29日	ビロードモウズイカ除草作業に参加
11月30日	山頂登山道について共同通信の取材対応
12月1日	3館合同（大山観光局、自然公園財団、大山自然歴史館）消防訓練、AED研修に参加
12月10日	第2回博物館協議会に参加
12月11日	大山博労座駐車場拡張工事完成記念式典 新春知事対談（新日本海新聞社主催）の会場提供
12月22日	第2回鏡ヶ成保全再生活用協議会（第2回）に参加
1月24日	環境省のシカによる被害の聞き取りに協力
2月3日	大山寺節分会に参加
2月4日	第2回史跡大山寺旧境内整備検討委員会
随時	登山道の状況、野草の開花情報
随時	歴史館周辺環境整備
随時	各報道機関の大山取材（紅葉、初冠雪等）に協力（随時）

（2）鳥取県関係

4月27日	とっとり生物多様性推進センター連絡協議会
6月25日	夏山登山道キャラボク状況調査に参加
7月15日	大山山頂調査に協力

7月16日	県環境審議会にリモート参加
7月30日	県ナラ枯れ被害対策専門家会議に参加
8月19日	大山夏山登山道整備方針に係る検討会に参加
11月2日	県環境審議会自然保護部会に参加
11月14日	大山のナラ枯れを考えるワークショップ（第2回）
1月24日	県環境審議会にリモート参加
1月28日	県環境審議会自然保護部会にリモートに参加

Ⅲ 収支状況

別表3

IV 管理施設の職員に係る雇用条件及び労働状況

(1) 大山自然歴史館職員構成（大山自然歴史館在勤職員）

館長(1)

マネージャー(1)

学芸解説員(2)

非常勤職員(2)

(2) 外部スタッフ

大山自然歴史館運営委員(7)

大山自然観察会指導員(34)〈分野：地6，植10，動10，歴8〉3年4月1日現在

山岳情報スタッフ(3)

(3) 勤務体制

常勤職員4名のシフト制勤務とし、常時2名以上の職員が在駐する。

勤務時間は午前8時30分より17時15分までとし、途中1時間の休憩をはさむ。

(4) 人材育成

積極的に職員研修を計画し、職員の資質の向上を図る。

主な研修内容 ア 大山に関わること（自然、歴史、文化、自然保護等）

イ 大山自然歴史館の運営に関わること

ウ 接遇研修

エ 危機管理、安全研修

オ その他

(5) 職員研修の状況

随時	主催事業事前調査、打ち合わせ
随時	山岳、季節情報、動植物調査
随時	事業に関わる専門性向上研修
5月20日	大高公民館成人セミナー受講「大山寺縁起を紐解く」
10月20日	令和3年度「人権・同和教育推進者養成講座」受講
11月12日	大山自然公園指導員の会研修（岡山総社市）
11月21日	大山自然公園指導員の会研修会
12月1日	消防訓練及びAED研修
12月14日	大山町まるごと講座(大山町観光課主催)受講

(6) 会議等（歴史館主催）

期 日	内 容
11月21日	大山自然観察会指導員会議（新型コロナウイルス感染症のため中止し、書面にて意見報告を受ける）
3月29日	大山自然歴史館運営協議会

(7) 情報収集

山岳情報スタッフの実績

	回数	コース	備考
4月	3	毛無山、鏡ヶ成、夏山登山道	観察会下見、登山道の状況
5月	2	ユートピア、川床道	季節の花の状況
6月	2	ユートピア、山頂祭	
7月	2	夏山登山道、ユートピア	季節の花、登山道の状況
8月	1	ユートピア	花の情報
9月	1	鳥越峠～地獄谷	登山道の状況
10月	2	川床～大休峠、正面登山道	紅葉、登山道の様子
11月	1	夏山登山道	初冠雪の様子
12月	0		積雪期
1月	0		積雪期
2月	0		積雪期
3月	0		積雪期

(8) 学芸スタッフによる活動 (別途資料添付) 資料3

- ・企画展の展示補助 (会場設営含む)
- ・企画展等の展示用イラストおよびグラフィック作成
- ・印刷物のデザイン
- ・イベント準備、会場設営補助
- ・所蔵資料の整理、資料作成補助
- ・野外活動の補助

V 障がい者就労施設及びシルバー人材センター等からの物品、役務の調達実績

(1) 障がい者雇用について

現在、障がい者を雇用していない。

(2) 男女共同参画推進企業の認定・基準適合の一般事業主の認定について

男女共同参画推進企業に認定されていない

(3) ISO14001 または TEAS I 種規格に基づく環境管理システムについて

認証登録されていない

「法人等の社会的責任の遂行状況」に掲げられた各事項に関しては、認定、認証等を受けていないが、女性職員の積極的活用、省資源、省エネルギーなど環境保全に取り組んでいる。また、障がい者雇用の取り組みとして、引き続き「柿の木村共同作業所に清掃業務を委託している。

(4) 障がい者就労施設及びシルバー人材センター等からの物品、役務の調達実績

調達時期 (年月を記入)	調達物品名称	調達先の名称	調達数量 (単位も含めて記入)	調達金額 (円)	備考
毎月2回(原則第2、第4火曜日)	清掃業務		一式	112,800円 (1年総計)	税込

資料

- 1 別表1, 2, 3
- 2 今年度使用したチラシ等
 - ・イベントカレンダー
 - ・チラシ
 - ・事業個別チラシ
- 3 学芸スタッフが作成した企画展パネル

資料 1

別表1

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
水道(m ³)	9	7	6	8	6	9	13	24	8	5	2	4	101
上水使用料(円)	1,052	898	898	898	898	1,052	1,668	3,362	898	898	898	898	14,318
下水使用料(円)	2,095	2,095	2,095	2,095	2,095	2,095	2,527	4,111	2,095	2,095	2,095	2,095	27,588
電気(kwh)	2,628	2,753	2,578	2,960	3,442	2,580	2,695	2,753	2,971	3,175	2,986	2,924	34,445
使用料(円)	75,120	78,769	77,382	86,626	81,212	69,443	69,297	71,483	76,072	80,828	80,483	81,578	928,293

別表2

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
入館者数(人)	2,167	3,607	2,443	2,827	2,840	3,088	4,843	3,710	1,338	984	836	1,172	29,855

令和3年度 鳥取県立大山自然歴史館会計決算書

期間:令和3年4月～令和4年3月

区分	番号	項目	予算額(A)	決算額(B)	A-B	備考	
1 収入	1	県委託料	30,555,555	30,555,555	0	令和3年度委託金30,555,555円	
		合計	30,555,555	30,555,555	0		
2 支出		支出計(A)+(B)	30,555,555	27,228,621	3,326,934		
		施設管理費(A)	26,830,000	24,917,170	1,912,830		
	1	人件費	17,100,000	17,198,035	-98,035	給与、賞与、雑給、法定福利費	
	2	普通旅費	100,000	18,846	81,154		
	3	需用費	2,500,000	2,278,552	221,448		
	4	修繕費	750,000	833,800	-83,800	排煙窓修繕・屋根修繕・非常照明取替他	
	5	光熱水費	1,500,000	1,294,303	205,697	電気、水道、燃料	
	6	消耗品	250,000	150,449	99,551	プロジェクターランプ、衛生清掃用品	
	4	役務費	620,000	519,837	100,163	電話・テレビ、新聞、手数料、保険料	
	7	通信料	350,000	337,992	12,008		
	8	手数料	150,000	154,955	-4,955		
	9	保険料	120,000	26,890	93,110		
	5	使用料・賃借料	300,000	234,325	65,675	セコム等リース等、土地使用料	
	6	委託料	3,450,000	2,353,225	1,096,775	清掃・保守点検等	
	7	備品購入費	700,000	69,473	630,527	コピー機、備品減価償却費	
	8	租税公課	2,000,000	2,242,677	-242,677	消費税等	
	9	研修費	60,000	2,200	57,800		
			事業費(B)	3,725,555	2,311,451	1,414,104	
			事業小計	3,600,000	2,311,451	1,288,549	
	1	特別旅費	0	0	0		
	2	需用費	1,650,000	1,213,473	436,527		
			消耗品費	250,000	186,763	63,237	
		食糧費	50,000	41,647	8,353		
		その他	150,000	20,186	129,814		
		印刷製本費	1,200,000	964,877	235,123	パンフレット、チラシ印刷、コピー使用料	
3	役務費	850,000	603,528	246,472			
		輸送料	150,000	59,028	90,972	メール便	
		広告料	700,000	544,500	155,500	新聞、フリーペーパー広告料	
4	報償費	1,100,000	494,450	605,550	スタッフ、指導員、講師謝金		
5	予備費	125,555	0	125,555			
		合計	30,555,555	27,228,621	3,326,934		
営業利益			0	3,326,934	-3,326,934		
23 営業外収益		受取利息		187			
		雑収入		11,750			
		合計		11,937			
25 営業外費用			0				
経常利益				3,338,871			
26 特別利益			0				
税引前純利益				3,338,871			
27 法人税、住民税及び事業税			710,832				
当期純利益				2,628,039			
前期繰越利益				25,726,913			
当期末処分利益				28,354,952			